

合同茶話会のご報告とお礼

晩秋の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

10月26日に執行部にて実施いたしました「合同茶話会」では、小学部・中学部・高等部・東町分教室あわせまして25名のご参加を頂き、リラックスした雰囲気のもと、沢山の体験談や活発な意見交換をすることが出来ました。ありがとうございました。それぞれに忙しく、中々多様な意見に耳を傾けることが難しい日常の中、今回の異学部交流が少しでも皆様の一助になりましたなら幸いです。

茶話会に意見交換いたしました内容を以下にご報告申し上げます。

今後ともPTA活動へのご協力とご理解を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

**質問1: やっておきたかったこと、不安に思う事、お子さんの得意なことは何ですか？
(小学部)**

(やっておきたかったこと)

身辺自立。健康管理のための病院受診、予防接種等に慣れさせる。

(続けていること、得意なこと)

トランポリン⇒生まれつき低緊張で歩くのが遅かったが、筋力が付き、体幹が鍛えられた。

水泳⇒入浴訓練をしたら自分で服を着るようになった。

質問2: 高等部卒業後の進路について、小学部のうちから準備されてたことや、親子で取り組まれていたことを教えてください。(小学部)

自立登下校⇒低学年時は時間かかり、登校時間をずらした。学校以外の目的地に行き帰ることを目標に根気強く教えた。高等部3年の今、自立が本人の目標になり、バスで登下校している。

小学生のうちは、先生と密に連絡とったり、先輩から情報もらったりと情報交換をした方がいい。

質問3: 障がい者年金はいつからもらえるのか、どこに申請するのか教えてください。(小学部)

20歳からもらえる。手帳を持っているから年金をもらえると限らないので要確認。

(申請方法) 最寄りの年金事務所で手続きをする。幼少期からこれまでの病歴やエピソード等、今までの経過を記録しておくといい。QOLプランも記録として役立つ。

卒業後、福祉の相談先として区役所の福祉課か、相談事業所の相談員になる。PTA進路研修部で実施している年金講習会もあるので参加されるとよいと思う。

質問4:就職までの準備(体験・他)等教えてください。

(高等部)卒業後の福祉サービス利用時や相談等、相談事業所との契約が必要。デイサービス等利用が無く契約してない方は高2までに契約を済ませるといい。

アセスメント実習や本人の様子を見て、就労やB型事業所は難しいと判断、生活介護を希望した。

3年生だが本人の希望が決まらないので、卒業後ゆっくり決めてもよいと思う。

就労支援の先生に相談しながら、就職できたと思う。

高等部実習を通し、本人の強い希望を叶える為、B型事業所を選んだ。アセスメントを区役所に申込、B型事業所に行くための手続きは複雑で相談員の先生に相談しながら手続等をした。

アセスメントが終わった順に決まる事業所もあるので、相談員とよく話し合って進めていくといい。

進路研修部にて、施設見学、年金等の研修会を予定しているので参加してほしい。

質問5:高等部に入ってから、1～2年の間に、子供や親がしておいた方がいいと思う事を教えてください。

施設見学(進路研修部)や希望する施設のお祭りを見学。

卒業後の生活を見据えて、シール貼りや洋服をたたむことがきちんとできるか、家庭での仕事として手伝いを通して練習させている。

今後5年間で、本校高等部は縮小することが決まっています。茶話会などの交流を通してみんなとつながっていくことが必要だと思います。(久保会長)